

## 株式会社 末吉ネームプレート製作所



## COMPANY DATA

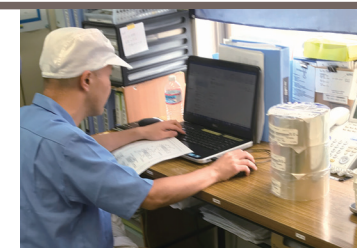
業 種 製造業  
事業内容 ネームプレートの製造  
創 業 1923年5月  
代 表 者 代表取締役社長 沼上 昌範  
所 在 地 川崎市多摩区中野島 1653  
従業員数 36名

## 企 業 紹 介

金属プレート、シール印刷、シルク印刷の3つを軸に、企画から製造までワンストップでソリューションを提供するネームプレートの総合メーカー。コンビニやガソリンスタンドに置かれたレジのPOS 端末向け操作シートや、航空機の座席番号表示シール、家電製品に張り付けられている「高温注意」のシール、歩行者用信号機の「このボタンを押してください」プレートなど、生活のあらゆる場面で活用されている。



▲受注情報を手入力で行っていた頃と比べるとずいぶん楽になったという声が多い。



▲工程管理をシステム上で行うことで進捗状況が誰の目にも明確に。



▲ホコリやゴミがつかないクリーンな工場内で製造。

“

ICT化による自動処理で労働時間を削減し  
生産性と社員のモチベーションをアップ！

”

- ①オリジナルソフトウェアを開発・導入し、受注管理・納期管理・出荷管理やデータ作成をシステム化
- ②営業担当などが外出先でも製造状況等をタブレットで確認できるようIT環境を整備

1 経 営 課 題  
Task

生産指示管理システムに長年改良を加えておらず、要所、要所で人手を介する必要がありました。たとえば顧客から「半分を先に納品してほしい」などと“分納”を依頼された場合、現状ソフトには分納機能がないため、メモを取るなど人手に頼った管理となり、ミスや無駄な業務が発生する原因に。また製造状況を外から確認する機能もなく、営業が顧客から質問を受けた際、製造部への確認が必要となり、やり取りに時間がかかっていました。

2 取 組 概 要  
Approach

川崎市の補助を活用し、人手を介するのではなく、日々得られるデータをICT化によって自動的に処理できるソフトウェアを開発。分納に対応できる「製造検査 分納機能」、出荷検査履歴の入力を自動化する「出荷検査 入力機能」、受注情報を自動入力する「受注一括登録機能」、商品の版下や製造型の作成依頼をデータ入力する「依頼書作成機能」の4つを、既存のシステムに追加。またタブレット導入により製造状況が外出先でも確認できる環境を整えました。

3 実 施 効 果  
Effect

機能追加により、時間換算すると担当者1人あたり1日約30分、作業時間を減らすことができました。ただ現在、受注情報をデータで入手しているのは一部の企業のため、今後はデータでのやり取りを基本とすることで、さらに削減効果が見込めます。また手入力や手書の場合、記入間違いなどのトラブルが発生していましたが、自動化によりミスがほぼゼロに。データ入力作業が楽になることで働きやすい職場環境の形成も期待されます。

- 自動処理機能導入による担当者1人あたりの労働時間削減
- 成果1 **120時間**／年  
(30分／日×20日×12月)
- 成果2 システムによる自動化で **入力ミスの大幅削減**
- 成果3 外出時でも製造状況を確認でき **営業活動が円滑に**

## 成 功 要 因

- 「使いやすさ」は現場の社員が判断
- 現場の課題に沿ったオリジナルソフトの開発
- 社員の意見が反映される風通しのよい職場環境

経営者  
INTERVIEW

## 「現場ファースト」が生産性向上のカギ

以前より現行システムの改良はやるべきこととして議題には上がっていたものの、日々の業務に追われ、なかなか着手できずにいました。そんなときに川崎市生産性向上促進事業支援補助金のことを知り、これはチャンスだとすぐさま申請。こうした制度を活用すると、やるべきこととスケジュールが可視化され、社内に周知させやすくなりますから、いいきっかけになると思ったのです。実際、申請してからシステムの導入まで非常にスムーズに進み、大きな混乱もなく自動化へと移行することができました。意識したのは、必要なソフトの選別、使いやすさの判断は、実際に使用する社員の声に耳を傾けながら一つひとつ丁寧に進めたこと。その甲斐あって作ったシステムはすべて、しっかりと活用されています。「**現場ファースト**」であることが、**生産性向上、働きやすい環境づくりの重要なポイント**だと思います。

代表取締役社長 沼上 昌範

## 社員の声

- これまで顧客から分納を依頼された場合、担当者のメモが唯一の確認資料になっていました。このため製造検査担当者が不在のとき、メモを探し出すだけで一苦労。システムの改良により、こうした無駄な作業を削減できました。他の作業に時間が割けるようになったことで、社員のやる気も高まっています。
- 外出先で、お客様から製造状況について質問されたとき、これまでは製造部に電話で確認をとる必要があったのですが、いまではタブレットで状況をリアルタイムで確認できるので、やり取りがスムーズになりました。
- 最新のICT環境を整えたことで、作業をマニュアル化できるのが嬉しいです。



## 今 後 の 展 開

- ・受注一括入力機能の拡大
- ・見積もり自動作成機能の追加
- ・働き方の自由度を向上
- ・社風に合った人材の確保

